

9 月 13 日、各ゼミごとに 73 回生（2 年生）のポスター発表会が開かれました。今回の発表会では 74 回生（1 年生）も見学に来ており、73 回生は勿論のこと、74 回生からも質問があがるなど、活発な様子が見て取れました。

～発表会の様子 各ゼミから～

<物理ゼミ>

前回よりも事前準備がしっかりなされた発表だった。3 年生の先輩から、2 年生は分かって 1 年生は分からないような言葉が多かったとの指摘を頂き、聴衆を意識した発表にする必要があると感じた。

<化学ゼミ>

全体的に発表の内容が高度なものが多いと感じたが、その為か質疑が少なく、また知識不足も手伝って教員から指摘を頂く点も多いように思った。ある班が実験過程の実物を持ってきたにも関わらず興味を示す生徒が少なかったことがあり、果たして本当に聴衆が興味を持っているのか疑問であった。



<生物ゼミ>

今回の発表会は全体的にみて、積極性のあるものになった。質疑も 1 年、2 年共にこれまでにない積極性を発揮していたように思う。また、1 年生の生物実習で行って以来の久しぶりのポスター発表ということもあり、ポスターの適切な作り方についての指導を頂いた。

<地学ゼミ>

今回は 1 人ずつの発表だった。装置を用いた発表を行った班が多く、実験の様子を分かりやすくするために動画を用いた方が面白いとのアドバイスを頂いた。



<数学ゼミ>

今回の発表の内容は 1 年生の未修内容が扱われたものも多かったが、丁寧な説明を行うことで 1 年生でもある程度の理解ができたようだった。ゼミ担当の先生からは今後の研究の進め方についてのアドバイスがあり、各班での今後の見通しがしっかり立てられた。

<情報ゼミ>

前回の発表よりレベルの上昇した発表が多く、工夫も多く見られた。1 年生からの質問も多く、2 年生もよい刺激を受けたように思う。学校公開に向けてさらに内容を深め、より良い発表にしたい

<国語ゼミ>

1 回目の発表は質問が少なかったが、2 回目では 1 年生からも多く質問が出た。表やグラフから読み取り指摘する的確な意見もあった。質問が出ないとき発表者が補足を入れたり、臨機応変に対応していたよかった。

<地歴ゼミ>

資料、説明、根拠の不足が見られる班があり、1年生からも指摘された。「前回の発表よりポスター等が大幅に改善されていた。」との声が先生方から挙がったが、改善できる点が多く、まだまだここからだという印象を受けた。

<英語ゼミ>

会場設営でもたついてしまったが臨機応変に1年生を誘導できた。1年生は英語での発表に戸惑っており、残った時間で発表内容を日本語で説明した。ポスター構成などの指摘が多かったので見直して仕上げたい。



<保体ゼミ>

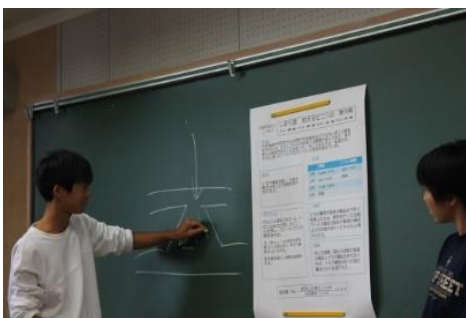
他の班の発表の時に自分たちの発表準備をしていたり、原稿を見ながら発表した人がいたことが残念だった。しかし内容に関しては実験を行った班がほとんどで、結果もよく出ていて素晴らしいものがあった。

<音楽ゼミ>

各班とも内容が専門的なものだったため、質問があまり出なかった。題名などによる聴衆の興味の引き方、また、話し方にも改善点が多々あり、「伝え方」についての見直しが必要だと感じた。

<家庭ゼミ>

聴衆が1年生のみではあったが、活発な質疑応答が行われ良かった。研究対象の評価の仕方についての指摘があったため、今後は数値化を目指したい。研究の方向を変えることになったので、次回の発表に向けすぐに取り掛かろうと思う。



<公民ゼミ>

1年生からのものも含め、全体的に活発な質問が見られ良い雰囲気だった。科学的思考を取り入れることが必要である、また全体的な詰めめ甘さなどを指摘されたので、学校公開までに更に研究を深めたい。

<災害研究ゼミ>

1年生からの質問が積極的に出た。どの班も実験が終了しているか否かに関わらず今後の方向性は決まっていた。今後、発表時に何も見ずに話すことができる人が増えれば、発表の質も上がるだろう。

編集後記

今回初めて1年生の前で発表をすることになり、普段の発表とは違う緊張があったのではないかと思います。1年生の良い見本にはなれたでしょうか。今回の発表を通じて見えた発表のやり方や研究の課題を改善し、次はこれよりも良い発表ができるように頑張っていきたいと思います。